

塩尻総合学科新校（仮称） 再編実施計画懇話会



学び応援キャラクター「信州なび助」
©長野県教育委員会信州なび助

日時 2023年（令和5年）8月25日
場所 塩尻市保健福祉センター

塩尻総合学科新校_(仮称)再編実施計画懇話会

- ①手指消毒
- ②ソーシャルディスタンスの確保
- ③会議時間 1時間30分(90分間)



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

感染対策にご協力を！

◆塩尻総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

【本日の次第】

- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 自己紹介
- 4 新校再編実施計画懇話会について
- 5 座長選出
- 6 会議事項
- 7 その他
- 8 閉 会



◆塩尻総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

1 開 会

2 挨 拶

3 自己紹介



◆塩尻総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

4 塩尻総合学科新校（仮称）

再編実施計画懇話会について

- (1) 「懇話会」開催の趣旨について
- (2) 今後のスケジュール等について



懇話会開催の趣旨

(目的)

再編実施計画を策定するにあたり、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」を開催

(会議事項)

①学校像、教育方針 ②校地・施設・設備 ③管理運営 ④教育内容

(構成員)

- ①学校関係者（校長、教職員等）
- ②地域の代表（自治体関係者、産業界の代表等）
- ③学識経験者
- ④同窓会、P T A、生徒の代表 等

(開催期間)

新校が開校するまでの間

今後のスケジュール等

本日

2023年
8月～

「新校再編実施計画懇話会」の開催

- 目指す学校像 ○ 教育目標 ● 設置課程 ● 募集学級数 ● 募集開始年度 ○ 教育課程
- 活用する校地・校舎 ○ 施設・設備 ○ 統合方法 ○ 校名 ○ 校歌・校章 等 の意見交換

「再編実施基本計画」について懇話会での意見交換

- ① 再編統合対象校 ② 統合新校の学びのイメージ ③ 募集開始年度
- ④ 活用する校地・校舎 ⑤ 設置課程・学科及び想定する募集学級数

校地検討会議等の
専門会議の開催

スケジュール
の一例

2025年
2月

「再編実施基本計画」の決定(県教育委員会)

「統合事件案」を県議会へ付議

県議会の同意後

統合新校の開校準備(「再編実施計画」について懇話会での意見交換)

統合新校の校名等の統合の細目 等

20XX年

塩尻総合学科新校(仮称) 募集開始

検討状況を地域へ丁寧に情報提供

◆塩尻総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

5 座長選出



◆塩尻総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

6 会議事項

（1）「高校改革～夢に挑戦する学び～」の説明

- ① 実施方針
- ② 再編・整備計画【三次】
- ③ 塩尻総合学科新校の学校像（例）

（2）質疑応答及び意見交換



高校改革 ～ 夢に挑戦する学び ～

再編・整備計画【三次】

2023年（令和5年）1月

長野県教育委員会



デザイン制作＝高校生
×
同学園トータルデザインアカデミー

高校改革の経緯

2017年3月 学びの改革 **基本構想**

▶ 「新たな社会を創造する力」を育む教育の推進と高校づくり

旧第12通学区ごとの地域懇談会 意見交換会 パブリックコメント 等

2018年9月 高校改革～夢に挑戦する学び～**実施方針**

▶ 「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」の方針

「高校の将来像を考える**地域の協議会**」の設置

- ▶ 各旧通学区における高校の将来像について意見・提案書の策定
- ▶ 県教委への提出

【一次】(案)として示し、住民説明会 等

2020年(令和2年)9月 再編・整備計画【一次】

- ▶ 旧第1、6、8、9通学区の再編・整備計画を決定

【二次】(案)として示し、住民説明会 等

2021年(令和3年)9月 再編・整備計画【二次】

- ▶ 旧第2、5、8(未確定分)、10通学区の再編・整備計画を決定

2022年(令和4年)5月 再編・整備計画【三次】(案)公表

【三次】(案)として示し、住民説明会 等

2023年(令和5年)1月 再編・整備計画【三次】

- ▶ 旧第3、4、7、11、12、定時制・通信制の再編・整備計画を決定

激変する社会

第4次産業革命
AI IoT

■ Society 5.0で実現するもの
最新テクノロジーを活用し、少子高齢化・地域格差・貧富の差などの課題を解決する方針

■ Society 4.0(情報社会)の課題
様々な制約により少子高齢化や地方の過疎化などの課題解決が困難

第3次産業革命
自動化・情報化

第2次産業革命
重化学工業

第1次産業革命
軽工業

Society5.0 超スマート社会

Society4.0
情報社会

Society3.0
工業社会

Society2.0
農耕社会

Society1.0
狩猟社会



- グローバル化の進展
- 高度情報化
- 地球温暖化・気候変動
- 高齢化 社会保障費増
- 雇用減少・雇用形態の変化
- 小さくなる地球

少子化の進行



2017年3月

20,754名

(基準年)



約 4,240名減少
106学級分

約 4,000名減少
100学級分



2030年3月
予測値

16,513名

2037年3月
予測値

12,521名



高校改革が目指すもの

激変する社会への対応

新たな学びの推進
(学びの質を充実)

進行する少子化への対応

新たな高校づくり
(学びの基盤を整備)

次世代を担う子どもたちのための「高校改革」

- ▶ **すべての県立高校で進める改革**
- ▶ **少子化による単なる数合わせの再編・整備ではない**
- ▶ **「新たな社会を創造する力」を育むための改革**

これまでの授業

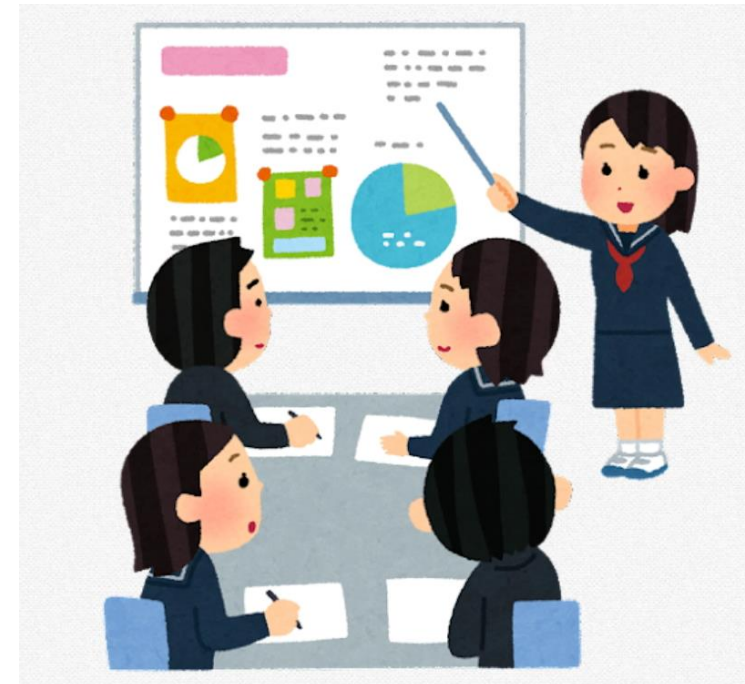
講義型の授業



知識・技能を
間違えずに習得、
必要に応じて活用

これからの「学び」の一例

主体的・対話的で深い学び



知識・技能を活用し、正解のない課題に向き
合い、自ら問いを立て、解決していく

再編・整備計画【三次】 旧第11通学区

旧第12通学区
(大北地域)

旧第11通学区
(塩尻・松本・安曇野地域)

旧第3通学区
(長野市北部地域)

旧第4通学区
(長野市南部・千曲・坂城地域)

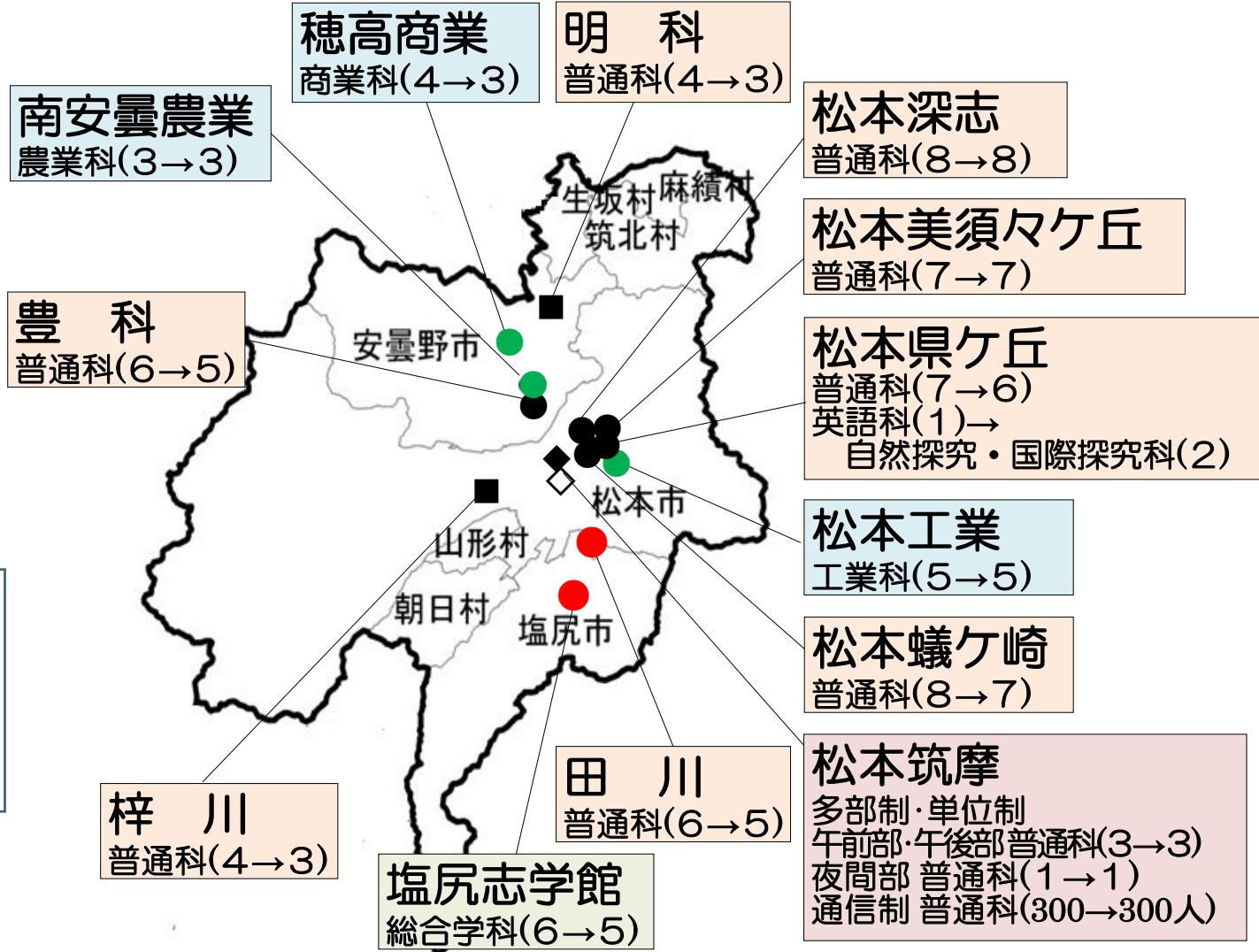
旧第7通学区
(諏訪地域)

定時制・通信制
(全県)



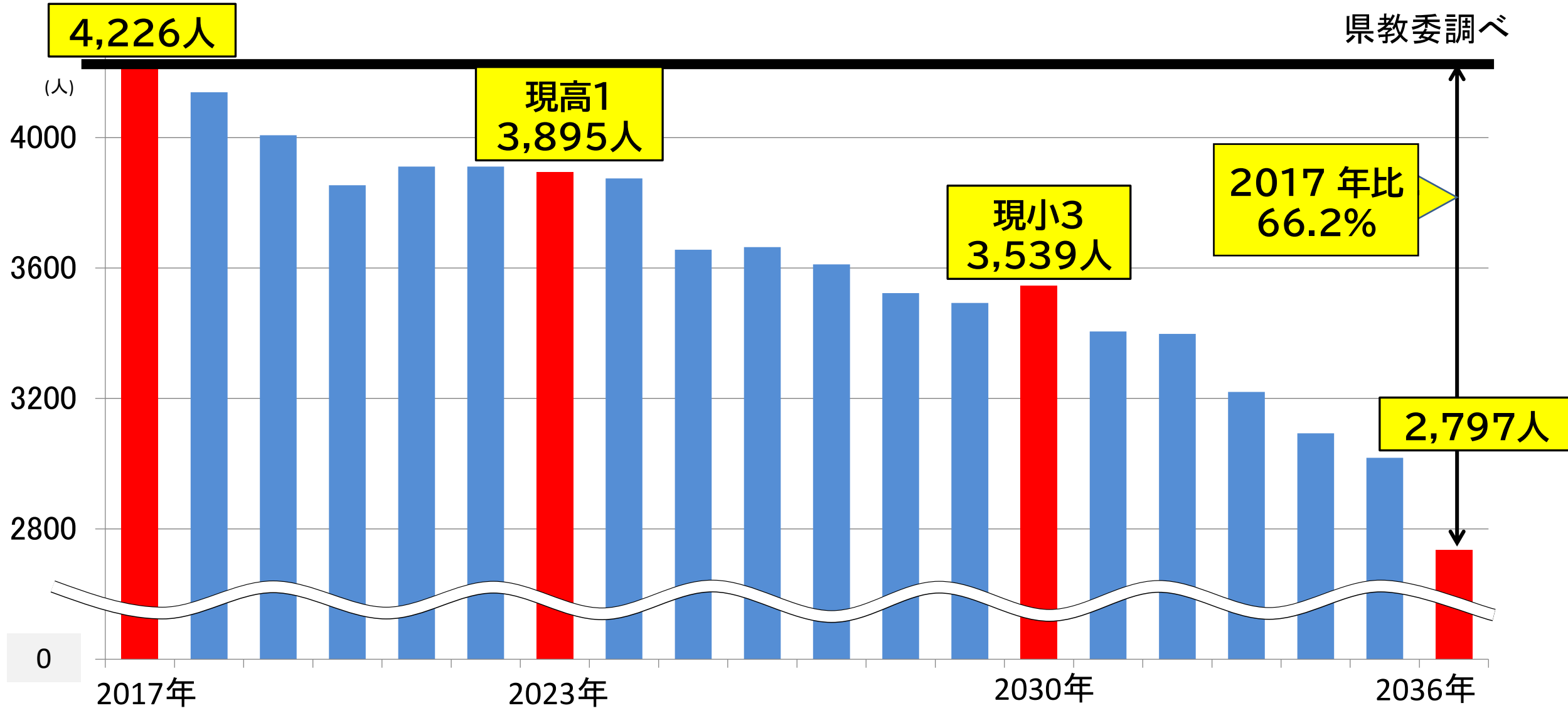
旧第11通学区 高校配置と募集学級数

旧第11通学区



(カッコ内は2017年度→2022年度)

旧第11通学区 中学校卒業生数の推移と予測



「実施方針(2018年)」旧第11通学区「再編計画の方向」

中学生の期待に応える学びの場の整備

再編を前提とした将来像の検討

専門教育の活力を維持・充実

3市に規模の
大きさを活かした
都市部存立普通校

学びの場の保障
中山間地存立校

活力ある専門教育
の学びの場
総合技術高校

地域の協議会

旧第11通学区

名 称	旧第11通学区高等学校教育懇話会
会 長	荒井英治郎 信州大学教職支援センター准教授
委 員	30名
活動期間	2019年(令和元年)12月~2021年11月
意見提出	2021年(令和3年)12月17日



地域の協議会「学びのあり方」「環境整備」に関する意見等

学びのあり方

探究的な学びの推進

地域連携の推進

普通科・専門学科の学びの充実

特別支援教育の充実

社会の変化に対応する力

環境整備

施設・設備の充実
I C T 環境の整備



地域の協議会 旧第11通学区「高校配置」に関する意見等

基本的な考え方

社会の急激な変化や少子化を踏まえ、再編は避けられない

都市部存立 普通校

- ・塩尻市、松本市、安曇野市においては、適正規模の都市部存立普通校の設置を要望

都市部存立 専門校

- ・松本工業高校は、期待される工業教育の積極的な展開
- ・南農、穂商、池工の再編を想定した総合技術高校について、合同部会の報告を真摯に受け止める必要があることを確認

中山間地 存立校

- ・梓川高校と明科高校は、地域課題の解決を目指す地域に密着した学習活動を展開し、魅力化を進めながらの存続を要望

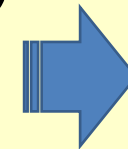
【三次】 旧第11・12通学区 「これから実施する計画」

塩尻志学館高校
田川高校



塩尻**総合学科**新校
(仮称)

南安曇農業高校 (旧第11通学区)
穂高商業高校 (旧第11通学区)
池田工業高校 (旧第12通学区)



安曇野**総合技術**新校
(仮称)

※既存校を含め、募集定員や新校の校地について十分留意しながら再編を進める

旧第12通学区の定時制のあり方については、
「安曇野総合技術新校(仮称)」の校地等と併せて検討

総合学科とは

普通科、専門学科に並ぶ「第3の学科」

普通科、専門学科の学びを「系列」として提示
多くの選択科目の中から自分で科目選択ができる



主体性を重視した学び
地域と連携したキャリア教育

設置年度	学校名	通学区
平成12年	塩尻志学館	第4通学区
平成19年	中野立志館	第1通学区
平成19年	丸子修学館	第2通学区

今回の「高校改革」

第1通学区

中野総合学科新校(仮称)

第3通学区

赤穂総合学科新校(仮称)

第4通学区

塩尻総合学科新校(仮称)

総合学科と普通科の違い

普通科の科目選択

必修科目

文系

(例) 日本史
or 世界史

理系

(例) 物理
or 生物

決められた科目の中から選択

総合学科の科目選択

必修科目

+ 産業社会と人間

普通科目

+

商業

福祉

農業

情報

スポーツ

多様な科目の中から主体的に選択

塩尻総合学科新校(仮称)の学校像として考えられる姿

普通科目



職業科目
(専門科目)



現代の諸課題
に対応する
学校設定科目

希望進路や興味関心に基づいて

自分だけの時間割を主体的に創りながら自らのキャリアを構想する

キャリアデザイン高校



塩尻総合学科新校(仮称)

総合学科
(単位制)

塩尻市唯一の県立高校として、地域資源を活用した探究活動を実践

両校の地域連携を継承する共学共創プラットフォーム

◆塩尻総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

6 会議事項

（1）「高校改革～夢に挑戦する学び～」の説明

- ① 実施方針
- ② 再編・整備計画【三次】
- ③ 塩尻総合学科新校の学校像

（2）質疑応答及び意見交換



◆塩尻総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

7 その他

【次回の予定】

- ◆日時：令和5年10月25日（水）18:00～19:30
- ◆会場：塩尻志学館高等学校 大講義室
- ◆内容：講演会「今後の総合学科に求められるもの」

8 閉会

